

2017 JUNE

6

第三十七回後援会総会

みぬま福祉会後援会 第37回定期総会

永年勤続表彰式



題字&イラスト 横山明子

おひさま

通信

No. 329

2017年 6月号
社会福祉法人みぬま福祉会
川口太陽の家・アトリエ輪

川口太陽の家

〒333-0831 川口市木曾呂 1 3 7 4
kawaguchitaiyonoie@marble.ocn.ne.jp

TEL 048-294-0955 FAX 048-294-4458

アトリエ輪

〒333-0831 川口市木曾呂 8 9 - 4

TEL 048-299-9156 FAX 048-299-9157

川口太陽の家・工房「集」

〒333-0831 川口市木曾呂 1 4 4 5
kobo-syu@marble.ocn.ne.jp

TEL 048-290-7355 FAX 048-290-7356

http://kobo-syu.com

オレンジホーム

〒333-0831 川口市木曾呂 2 4 9 - 1

TEL 048-298-1796 FAX 048-298-1796

各事業所の詳しい様子はみぬま福祉会公式ホームページをご覧ください。
<http://minuma-hukushikai.com>

🔍 みぬま福祉会

季節は梅雨。梅雨入りしたとはいえ、日中は陽が差し、暑いくらいの陽気の中、旅行がスタートしました。まずは、東京の中心部をドライブ。眼下に飛び込んだのは、東京駅舎。その後、皇居のお堀と緑溢れる広い敷地。霞ヶ関の官公庁街を過ぎ、国会議事堂へ。思い思いの場所で、カメラでカシャと。だが、隣に大型トラックが来てしまい、上手く撮れずに悪戦苦闘。銀座の街、そして歌舞伎座、今話題の築地を通り過ぎ、クルーズ船乗り場へ。みんなお待ちかねの、東京湾ランチクルーズ。旅行の話し合いでも、パンフレットを見て期待度が高く、この時を楽しみにしていた仲間も。い

クやナイフを駆使しながら美味しく、笑顔が溢れていました。景色よりも食欲、気が付けば船はレインボーブリッジの下に。食事もあり、デッキに出て海風にあたりながら景色を眺めていました。デッキではサプライズでミニオペラコンサートがあり歌声に酔いさせていました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、振り返ると桟橋に到着していました。そして、首都高速に向かう途中、東京タワーが。ただ、近すぎて全貌が見られず、東京タワーの大きさに改めて圧巻させられました。今度は、レインボーブリッジを渡り、海ほたるを経由してホテル三日月へ。夕食は海の幸がたくさんあり、食べきれない程。旅行といえば宴会。カラオケが始まりました。また、お風呂は10階にあり、海を一望しながらの入浴は最高でした。朝食はバイキング。「えっ！まだ食べるの？」と言ってしまいうぐらい、何回もおかわりをしていました。



また、海ほたるを経由して、日本科学未来館に。館内には、地球が吊るされており解説とともに映像が流れていました。また、数々の体験コーナーでは、科学の不思議に驚かされていました。旅行は2日間とも天候にも恵まれ、これでもかというくらい、東京の名称をクルーズ船や車窓から見学しました。また行きたいと言う声ももれる程とても楽しい旅行でした。

(竹田)





後援会総会

『後援会総会にて 暮らしの場 仲間部会発表!』

昨年度末より、暮らしの場について話し合う「仲間部会」が活動しています。川口から田中啓示さん、吉川千晶さん、栗田英二さん、三羽勇二さん、前田貴さん、黒川幸司郎さん。集からは納田裕加さん、関翔平さん、足立暁子さん。輪から西川泰弘さん、高谷こずえさん、大串憲嗣さんの12名が、4つのグループに分かれて話し合いをしています。

この12名は、自分の意見を持つ、言うということは勿論ですが『自分たち』の意見を報告する責任もあります。流れとしては、川口・集・輪の仲間部会を行ない、次に話す議題を確認し、自分たちの班に持ち帰り、他の仲間の意見を聞いてくる、それを再度集まって報告し、まとめたものを全体の仲間部会で発表するのです。

後援会総会では、これまでに話し合ってきた内容を資料にして配布し、仲間部会の仲間たちが生の声で発表しました。残念ながら全員参加という訳にはいきませんでした。参加した仲間は自分の言葉で台詞を考え、何回も練習して本番に臨みました。進行する私の方が練習の成果が出ずに、アタフタしましたが、川口・集・輪の仲間だけでなく、参加したみんなが堂々と日頃の姿を發揮していました。とても力強く、たくましく、みぬまの底力を見せてくれました。今年度の年間予定も決まっています。話し合いだけでなく、外に見学し色々な事を見て吸収し、自分たちの将来について、暮らしの場について考えていけたらと思います。

(仲間部会担当 山内)

陽だまりの中より・・・

～今月の各班の想い～

じゅうに

じゅうに班に異動してから早いもので2か月が経ちました。初めは緊張の連続でしたが、次第に仲間の方からも話しかけてきてくれるようになり、今では私のくだらない冗談に必ずツッコミを入れてくれます。毎朝の挨拶では声をかけると「かっかっかっ」と声を出して笑顔を見せてくれる仲間もいます。仲間一人ひとりの違いと楽しさと魅力にどっぷりとハマり中な私です。これからもまだまだ長い時間一緒に居させてください。よろしくお願いします。(寺崎)



サンだいち

6月に入り梅雨が来る！と覚悟をしていましたが、天気の良い日が続いています。ウエスの材料が無くなりそうだけど、梅雨になってしまうからと回収行かなかった事をすごく後悔しています…ウエスの材料(綿100%の衣類・タオル)は1年を通していつでも承っておりますので、いらない衣類がありましたら是非サンだいちにご寄付ください!! (津畑)



ウエス戦隊サンだいちレンジャー(仮) ↑

めーべ

6月12日、19日、26日の3日間、目白大学の作業療法学科に織の講師として納田さんと一緒に行って来ました！50人以上の学生さんたちに織を教えるのですが、納田さんは「やっほー！」「じゃじゃじゃじゃーん！どう？」と全ての学生さんにとっても自然に話しかけて上手に教えていて、本当にすごい！！さらに織を教えるだけでなく、自分の作品や工房集のアピールも忘れません。私も見習いたいです。(矢野)



あおぞら

一青窈さんが来ることを、首を長くして待っていた仲間たち。予定の13:30ちょうどに一青窈さんの姿を外門に見つけた瞬間、いつもはゆっくりと午後の仕事を開始する仲間たちが、「仕事だ、仕事だ！」と俊敏に仕事を開始。本体につき1番はじめにあおぞらの部屋へ来て、ゆっくりと作品を見てまわる一青窈さん。一青窈さんの美しさにみんなが興奮する中、ステンドの説明に小堀さんが指名され、緊張しながらもきちんと役割を果たし安心した様子の小堀さん。片波見さんの作品をとっても気に入り2つ購入された。写真撮影もたっぷり時間をかけて行ない、仲間、職員ともに貴重な時間となった。(志村)



きらっと

先日、歌手の一青窈さんが川口太陽を見学いらっしやいました。仲間達は皆、有名歌手の方がいらっしやるというだけに前日からウェルカムボードに装飾を加えて準備しておりました。

一青窈さんは一人一人に声をかけて、どんな作品を作っているのか、どのような思いで作品作りをしているのか質問し、仲間たちは緊張した様子で一青窈さんに説明してました。一青窈さんも仲間の作品作りの真剣さにとっても目を食い入るようなご様子で見学されました。最後には記念撮影も撮り、とっても充実した一日でした。

(沖山)



青年隊

今年度給食で食べたいものとして、「リクエストメニュー」をみんなから聞き取りました。いつもは青年隊での会議が中心となって聞くのですが、青年隊ではない仲間から「そう言えば、リクエストしたことないなあ…」という声もあり、各班でしっかり聞いてきてもらう事に。本当にたくさん出てきました。

現在リクエスト結果が各場所にポスターとして貼り出されています。どのメニューが採用されていくのか？仲間たちはとっても楽しみにしています。(青年隊担当：園部)

オレンヂホーム

6月17日、ホームの仲間たちと荒馬座を鑑賞してきました。素晴らしい演奏と歌声に体を揺らしていたり、口ずさんだり、立ち上がって踊ったり思い思い楽しい時間を過ごしました。

最近旅行が楽しかった、楽しみにしているという会話が多くなっています。買ってきてくれたお土産を一緒に食べながら、旅行での思い出を楽しそうに話してくれるのがとても嬉しく思っています。

入職して3ヶ月程たち、思い通りにいかないことも多々ありますが、それを理解して頂ける職場だと日々実感しています。

(熊木)

授産報告（6月）

<収入>

種目	金額	摘要
ウエス	36,000	
織り	5,800	
絵画	198,975	
詩	0	
古本・古着	0	
粘土製品	0	
ステンドグラス	535,830	
ダンボール作品	0	
和紙・木工	1,200	
牛乳パック	12,700	
その他	0	
給与の為、通帳からの繰入	0	
前月からの繰入	220,596	
合計	1,011,101	

<支出>

項目	金額	摘要
賃金	365,410	
賞与	0	
材料費	66,390	
経費	0	
その他	0	
通帳への繰入	579,301	
作品展準備金	0	
合計	1,011,101	

～今月の新作～



飛行機

渡邊あや（めーべ）

7月 予定表

		施設	法人・後援会			施設	法人・後援会
1	土	半日		16	日		
2	日			17	月		
3	月	青年隊		18	火		暮らしの場全体会 (川口太陽)
4	火	家族会役員会	事業部	19	水		暮らしの場仲間部会
5	水		建設部会	20	木		事務会議、常任理事会
6	木	一泊旅行 (埼玉)		21	金		
7	金	↓		22	土	休み	
8	土	休み		23	日		
9	日			24	月	工房集運営会議	
10	月		中身作り部会	25	火	家族会施設見学	
11	火		障埼連暮らしの場を考える会	26	水		後援会役員会、資金作り部会
12	水	工房集作品展		27	木	駅頭募金、給料支給	
13	木			28	金	半日、PM：職員会議	
14	金	半日、PM：職員会議		29	土	半日	
15	土	半日		30	日		
				31	月		広報発送

所長より

6月7日にみぬま福祉会後援会第37回定期総会が開催されました。当日の参加者は140名を超え、満員の座席を見て改めて組織の大きさを実感した総会となりました。自分も後援会事務局として携わって6年、昨年度は30周年事業を企画し無事に行うことができました。ありがとうございました。総会当日は、活動報告の他に暮らしの場仲間部会からの報告もありました。川口太陽・アトリエ輪から出席した仲間部会のみんながとても立派に、自分達の“思い”を自分たちの“言葉”で分かりやすく発表してくれた姿に感激しました。

また、永年勤続表彰では、30年の野崎さん(オレンジホーム)、20年の山内さん(ア

トリエ輪)、10年の伊藤さん(厨房)と佐々木さん(オレンジホーム)、川口地域の職員がそれぞれ表彰され、仲間達からメッセージと花束をいただいて温かい会となりました。自分にとって野崎さんは、大学の大先輩であり、太陽の家に来るきっかけを作っていた方、山内さんは太陽の家に初めてボランティア(山登り一泊旅行)に行った際に、茅野駅のホームで優しく親しみやすく声を掛けていただいた方で、二人ともこの間、楽しくも厳しくも接していただき大変お世話になった大先輩方です。野崎さんも山内さんも、「20年、30年楽しくやってこれたのは、皆さんの支えがあつてこそ」と言った言葉が印象的でした。自分も、もうすぐ20年・・・日々、感謝を忘れずに頑張っていきたいと思います。(黒田)

～後援会からのお知らせ～

6月7日に行われた後援会総会では、約148名の参加があり、後援会活動報告や永年勤続表彰、暮らしの場準備会の報告も含めて、中身が濃く充実した総会になりました。

- 6/2 暮らしの場資金作り駅頭募金（東浦和駅）
参加者 46人 募金 9,150円
- 6/28 暮らしの場資金作り駅頭募金（東浦和駅）
*雨天のため中止 次回：7月27日（木）
- 7/20 映写会 沖縄の現状を考える 「戦場ぬしめ！」
10：30～13：30 交流センター

暮らしの場全体会

<日時> 7月18日（火）10：30～12：30
<場所> 川口太陽の家・作業室

インフォメーション

○野田夢友作品展「描くことの切実さを巡って」

工房集が大切にしている「誰にでも表現の可能性がある、重度の障害のある仲間の表現の可能性を追求している」ことを具現化した作家の1人、野田夢友さんの作品展を開催します。

会期：7/10（月）～7/22（土）10：00～17：00

定休日：7/15（土）・16（日）・17（祝） カフェ：7/22（土）

○キットパスの皆画（かいが）展

会期：7月4日（火）～8月12日（土）8：00～20：00（7月8日、29日、最終日17：00まで）日曜・月曜休み

会場：「パン・オ・スリール」（東京都渋谷区渋谷1-4-6-1F）

参加アーティスト：阿部美幸、大串憲嗣、足立直久

イベント：金子隆夫ぼやき 8月4日（金）16：30～19：30

○「工房集グッズ展」

会期：7月25日（火）～7月30日（日）

会場：温々ギャラリー（さいたま市見沼区）

・スタンドグラスを中心に展示予定。会期は6日間。

色鉛筆(^・^)

実家の物置が取り壊されます。小さい頃は父親の言うことを聞かずに弟と一緒によく閉じ込められた思いで深い物置です。普通の子供は「ごめんなさい！」と大泣きします。それが普通です。しかし、弟はそばにあった棒を振り回して壊し始めました。慌てた父親は戸を開けて、私たちは外に出ることができました。私は子供ながらにあっけにとられて「この人すごいな」と思ったことを昨日のように覚えています。最近では「サボ」の保管庫でした。次に保管しておく場所がありません。自宅には持って帰れません。今は仮の場所にしまっています。（野崎）

免許を取りに行ったときの話です。都内で車に乗る機会もなく免許を取るつもりはなかったのですが、みぬまに就職が決まり運転が必須ということで、大学4年の春休みに慌てて免許合宿に行きました。2月の山形県で大雪の中、近くのスーパーに行くだけで遭難しかけたり、山形弁の鬼教官に当たって毎日教習後に泣きながら帰ったり、心が折れそうになりました（笑）それでも一緒に参加した大学の友達や教習所で仲良くなった友達と励まし合いながら、なんだかんだ良い思い出になりました。そのとき仲良くなった人たちとは今でも年に1回は必ず集まっていて、東大卒で総務省に勤めている人やイラストレーターをしている人など、普段はなかなか出会えない貴重な縁だったなあとしみじみ思います。色々な場での出会いを大切にしていきたいですね。（矢野）

先日、潮干狩りに行ってきました。ボートで東京湾（葛西臨海公園とディズニーランドの間）の潮干狩りができる場所まで行き、干潮になってから行きました。淡水と海水が混ざり合う辺りにはシジミが多く生息しており、海水には栄養が豊富なようで、アサリ程の大きさでした。また、ハマグリが多く取れる場所もあり、拳ほどの大きなハマグリも取れました。一緒に行ったベテランの方にコツを教えて頂きながら、夢中で貝を探しました。普段使わない筋肉を使ったので、潮干狩りが終わる頃には腕が痛くなり、翌日には足も筋肉痛になりましたが、とても楽しく良い気分転換になり、ハマグリとシジミが美味しかったので来年も行きたいです。（土山）

6月24日（土）に小学校からの友人の結婚式に行ってきました。友人の結婚式は何度参加しても涙が出ます。小さい時から知っているからこそ、大人になった友人を見て感極まってしまう。参加した地元のメンバーの中で次はだれかな？と話しになり、一人が「来年かな」とささり・・・もう自分もそんな歳なんだな～と感じています。

急に話しは変わりますが、先日健康診断があって、今年の健診の採血は手のひらではなく腕から摂取できました（笑）

（柿沼）